

ありがとうございました



12月に市内マックスバリュ2店舗で実施したフードドライブでは、多くの方に寄付をいただき、集まった食品の総数は519点となりました。

いただいた食品は、生活支援を必要とされる方のために、有効に活用させていただきます。

☎市民協働部生活環境課(庁舎1階) 担当:高芝優子 ☎43-0502
☎社会福祉協議会 担当:竹内沙彩 ☎42-2006

下滝野地区が宝くじの助成金でテントを新調

一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業による助成金を受け、下滝野地区がイベント用大型テントを新調されました。コミュニティ助成事業とは、コミュニティ活動の促進と健全な発展を図るとともに、宝くじの社会貢献広報を目的としている事業です。

下滝野地区では、急激な世帯増の中、新旧住民間のコミュニケーションを深めるために、お祭りやスポーツイベントを実施されています。下滝野地区の阿江孝仁区長は、「従来のテントは老朽化に加え、世帯の増加によって数が不足していました。今後、新しいテントを活用して更なる交流の創出を狙い、住民相互のコミュニティの増進を図っていきます。」と話されています。

一般財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成については、市に情報が届き次第、全区長(自治会長)様にご案内いたします。ぜひ、ご活用ください。



☎市民協働部人権協働課(庁舎1階) 担当:藤原優子 ☎43-0544

関東加東応援団 ふるさと講演会

「加東(勝とう):新・健康生活のススメ」 「“官僚”の現在/これからの“公”」

加東市にゆかりのある関東地方にお住まいの方々で構成される「関東加東応援団」では、ふるさと加東の応援事業の一環として「ふるさと講演会」を開催しています。

今回は、総合内科専門医の芹生卓さん(関東加東応援団副会長)、元経済産業省の糟谷敏秀さん(同理事)を講師として、下記のとおりオンラインで開催します。

グローバルな舞台でご活躍されているお二人から、広い見識と豊富な経験を交えたお話が聞ける大変貴重な機会です。ぜひ、ご参加ください。

■日時 2月26日(土) 14時~15時

■開催方法 Zoomウェビナー方式

■対象 パソコン、スマートフォン、タブレット等でZoomを使用できる方

■申込方法 下記のURL、または二次元コードから、市ホームページ(Zoom申込ページ:ウェビナー登録)にアクセスし、必要事項を入力の上、お申し込みください。

■参加費 無料

■申込締切 2月24日(木)

<http://www.city.kato.lg.jp/kakukanogoannai/machidukuriseisakubu/machidukurisouzouka/chiiikousei/news/10909.html>



■テーマ・講師

□「加東(勝とう):新・健康生活のススメ」

◆芹生卓さん <加東市出身>

今年、医師になって35年を迎え、うち25年間ドイツ、米国、日本の製薬会社で新薬開発に携わる。専務執行役員・取締役を務めた大塚製薬株式会社を令和3年に退社し、現在、インド、日本、米国製薬会社顧問、京都薬科大学客員教授、一般財団法人日本製薬医学会2022大会長等を務め、内科診療を行っている。

□「“官僚”の現在/これからの“公”」

◆糟谷敏秀さん <加東市出身>

経済産業省・内閣官房等で37年余勤務の後、令和3年、特許庁長官を最後に退官。現在、東京ガス株式会社で勤務。

☎関東加東応援団事務局

まちづくり政策部まちづくり創造課(庁舎4階)

担当:澤田果那子 ☎43-0507

「第52回FHJ-日清製粉グループ全国高校料理コンクール」で 県立社高等学校の大野水希さんのレシピが優秀賞を受賞!

県立社高等学校生活科学科2年の大野水希さんが開発したレシピ「もち麦・黒豆フロランタルト」が、「第52回FHJ-日清製粉グループ全国高校料理コンクール」で、応募総数8,070作品の中から、最優秀賞に次ぐ、優秀賞を受賞しました。

今年度のコンクールのテーマは「みんなで笑顔がひろがる私の自慢料理~小麦粉と身近な食材を使って作るアイデアレシピ~」。大野さんは、加東市産もち麦などの地元食材をふんだんに使ったレシピを開発。フロランタンに炒ったもち麦と黒豆を使用することで、ザクザクとした食感と香ばしくほろ苦い味に仕上げられました。



パブリックコメントを募集

加東市地域公共交通計画(案)

令和4年度からの5年間の加東市地域公共交通のあり方を示す加東市地域公共交通計画(案)について、みなさんのご意見をお寄せください。

■案の閲覧場所、および意見提出用紙の場所

まちづくり政策部企画政策課(庁舎4階)、市ホームページ
※意見提出用紙は市立公民館でも配布しています。



■意見提出期限

2月14日(月) ※必着

☎まちづくり政策部企画政策課(庁舎4階)

☎43-0389 FAX42-5055

✉ kikaku@city.kato.lg.jp

■意見を提出できる方 下記の①~③のいずれかに該当する方

- ①市内に在住、在勤、または在学している
- ②市内に事務所等を有する個人・法人・その他団体
- ③計画(案)に利害関係がある ※意見提出時に利害関係の詳細をお知らせください。

■意見提出方法 持参、郵送、FAX、電子メール ※持参は土、日曜日、祝日を除く、平日に限ります。

※電話等による口頭での意見提出はできません。

※いただいた意見や意見に対する考え方は、後日、市ホームページで公表します。(個別には回答しません。)

※意見募集期間中も、引き続き検討を行いますので、必要に応じて案の内容を変更します。

※提出者の個人情報は、加東市個人情報保護条例に基づいて取り扱い、目的以外には使用しません。

加東市住生活基本計画(素案)

平成24年12月に策定した「加東市住生活基本計画」が、令和3年度をもって計画期間満了を迎えます。市では、住生活を取り巻く環境の変化に対応する必要があることから、計画の見直しを進めています。現行の住生活基本計画の成果や課題等を踏まえ、見直し後の加東市住生活基本計画(素案)を作成しましたので、みなさんのご意見をお寄せください。

■案の閲覧場所、および意見提出用紙の場所

都市整備部都市政策課(庁舎3階)、市ホームページ



■意見提出期限

2月22日(火) ※必着

☎都市整備部都市政策課(庁舎3階)

☎43-0517 FAX43-0549

✉ toshi-seisaku@city.kato.lg.jp